

令和7年度

社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業報告及び附属明細書

1. 地域福祉の推進

地域共生社会の実現に向け、令和6年度からスタートした「第3期長浜市地域福祉活動計画」の基本理念「多様性を尊重し 地域の絆で ともに育み支えあい 安心して暮らせるまち 長浜」に基づき、自治会、地区、市域それぞれのエリアにおいて、住民主体による地域福祉活動を推進しました。

昨年度に引き続き、「福祉とデザイン研究会」を実施し、地域課題や社会的孤立などの課題解決に向けた8つの実践プロジェクトを展開しました。また、民生委員・児童委員、ボランティア団体、自治会、企業、行政、専門機関等との連携を強化し、地域住民の困りごとを受け止め、必要な支援へつなげる相談支援体制の充実に努めました。

地域においては、住民が気軽に集い交流できるサロン活動や地域福祉活動への支援を通じて、多世代がつながり、孤立を防ぐ居場所づくりや地域活動の拠点づくりを進めました。

また、経済的困窮、病気やしょうがい、ひきこもりなど、複合的な課題を抱える世帯に対しては、多様な関係機関と連携しながら、一人ひとりの状況に応じた相談支援や生活支援を実施しました。権利擁護支援、成年後見制度利用支援、生活福祉資金貸付、緊急食料給付などを通じ、安心して地域で暮らし続けられるよう支援を行いました。

さらに、ボランティアセンター事業や福祉教育の推進、ファミリー・サポート・センター事業などを通じて、地域福祉を支える人材の育成と支えあい活動の推進に取り組みました。

加えて、新規事業として、支援が必要な児童や養育に不安を抱えながら自ら支援を求めることが難しい家庭を対象に、居宅訪問等による状況把握を行い、生活習慣や学習習慣の定着支援を実施しました。あわせて、関係機関と連携した見守り体制の強化を図り、児童虐待の早期発見・防止に取り組みました。

(1) 福祉活動支援事業

① 地域福祉推進事業（地域福祉活動計画の推進と地区別福祉活動計画の推進支援）

令和6年度からスタートした地域住民の主体的な行動計画である『第3期長浜市地域福祉活動計画』の推進を目指し、更なる地域住民・社協・行政の連携・協働体制を強化し各地域の福祉活動の取り組みを推進しました。市内全地区で策定された地区別地域福祉活動計画を基盤とした取り組みの推進及び進行管理等について地区社協（福祉の会）との連携、協働を進めました。

また、活動の進捗管理や実践支援推進の検討を進めるため、長浜市地域福祉活動計画推進委員会を開催しました。

- 長浜市地域福祉活動計画推進アドバイザーとの協議 5回
- 地区別地域福祉活動計画の推進支援 15 地区
- 第3期長浜市地域福祉計画推進に関わる各種関係会議参加
- 長浜市地域福祉活動計画推進委員会の開催 2 回

推進委員会※	開催日	内 容
第26回	令和7年7月2日（水）	・第3期長浜市地域福祉活動計画について

第27回	令和8年3月5日（木）	・第3期長浜市地域福祉活動計画の推進状況について ・講義「地域福祉の推進」について 講師 長浜市地域福祉活動計画推進アドバイザー 山下 憲昭 氏 ・グループトーク 「第3期長浜市地域福祉活動計画2か年を振り返って～地域や活動の変化について～」
------	-------------	---

※第1回から回数を通算しています。各年2～3回開催しています。

② 地区社協支援事業

地域の実情に応じた福祉活動を推進する基盤福祉団体である地区社協との連携のもと各地域の福祉活動・交流活動を進めることを目的として地区社協への支援を実施しました。

○代表者会議・研修会の実施

開催日	内 容
令和7年6月9日（月）	長浜市社会福祉協議会の動きについて 各地区社協の取り組み紹介、意見・情報交換

○地区社協研修会の開催

■開催日：令和7年7月12日（土）

■内 容：ながはま地域福祉塾

■場 所：湖北センター

■開催日：令和8年3月20日（金）

■内 容：見守り活動フォーラム2026

○地区社協活動推進事業補助金 15地区 定額 200,000 円 会費納入世帯×150 円

○地区社協事務局運営補助金 6地区 定額 100,000 円 会費納入世帯×50 円

○支援地区社協数 15地区

③ 福祉委員支援事業

地域における福祉課題への解決に向けた取り組みや、地域の隣近所など近隣の見守り活動、地域交流を深めることを目的に設置された福祉委員を支援し、地域の実情に応じたきめ細やかな小地域福祉活動が、それぞれの地域で実践されることを目的として支援を行いました。

地区社協（福祉の会）、民生委員・児童委員等との連携のもと、地域福祉推進の担い手、地域の見守り者として活動できる環境整備を実施しました。

■福祉委員研修会

実施地区	開催日	実施内容	講師	参加人数
南郷里	5月6日	福祉委員委嘱状交付式・研修会	長浜市社会福祉協議会 地域福祉課	60名
南郷里	11月1日	福祉委員研修会	八幡病院認定看護師	50名
神照	5月10日	福祉委員委嘱状交付式・研修会	神照地区社協	35名
神照	7月13日	地域共生社会を目指して	神照地区社協	82名

西黒田	8月2日	認知症サポーター養成講座	南長浜地域包括支援センター	25名
西黒田	9月20日	認知症高齢者見守り声掛け訓練	南長浜地域包括支援センター	74名
西黒田	12月6日	見守り声掛け訓練振り返り研修会	南長浜地域包括支援センター	25名
びわ	9月17日	認知症講座	認知症看護認定看護師 地域包括支援センター	18名
高月	8月2日	自治会の取り組み紹介 防災福祉マップの更新	馬上自治会民生委員 長浜市社会福祉協議会 地域福祉課	60名
木之本	7月5日	地域共生社会を目指して	長浜市社会福祉協議会 地域福祉課	66名
余呉	9月28日	地域共生社会を目指して	長浜市社会福祉協議会 地域福祉課	61名

■ながはま地域福祉塾

日 時：令和7年7月12日（土）10：00～12：00

内 容：「“お互いさま” でつながる地域の支えあい」

講 師：神戸女子大学教授 渡辺 晴子 氏

参加者数：31名

※生活支援サポーター養成講座と合同開催しました。

④ 地域見守り活動推進事業

日ごろの支えあいの積み重ねによる、いざという時の迅速な対応や、安心して暮らせる地域づくりを目指し、地域の支えあいを基本とした見守りや声かけをはじめとするふれあい活動に加え、見守り会議など見守り体制づくりを推進しました。長浜市避難支援見守り支えあい制度の登録推進など防災・減災活動、避難支援体制整備（防災福祉マップ作成など）を推進しました。

○自治会域での見守り活動の取り組み数

■見守り会議：104 自治会（新規32 自治会）

■命のボタン：321 自治会（新規7 自治会）

■防災福祉マップ：215（新規51 自治会）

○地区域での研修会等の開催

■8 地区（六荘、神照、西黒田、南郷里、高月、びわ、木之本、余呉）

○見守り活動フォーラム2025 開催

■開催日程：令和8年3月20日（金）

■開催回数：1 回（浅井文化ホール）

○見守り活動啓発資材の配布

■啓発資材配布自治会：7 自治会

■啓発資材配布地区社協：8地区社協（神照、北郷里、びわ、浅井、湖北、高月、余呉、西浅井）

■命のボタン（マグネットケース付き）配布数：141個

○災害時要配慮者個別避難計画の作成

■作成数：41件（16自治会）

⑤ ふれあい電話事業

登録されたひとり暮らし高齢者等の方々に対し、ボランティアの協力のもと電話による友愛活動を実施しました。民生委員・児童委員や各福祉関係機関との連携のもと安否確認、生活相談を行うことで、社会的孤立感の解消や日常生活上の課題解決に向けた取り組みを行いました。

また、協力ボランティアを対象とした研修会と交流会を開催し、相談の質の向上に努めるとともに、ボランティア同士のつながりづくりを進めました。

○実施内容 安否確認や福祉ニーズの把握（悩み、不安、健康状態、福祉サービス等）のための電話による友愛活動

○実施日時 毎週水・木曜日 午前10時～午前11時50分 計99日間

○通話者 ボランティア団体、民生委員児童委員協議会 計13団体
個人ボランティア 4名

○対話者 86名

○通話件数 延べ1,945件

○個別対応 利用者からの相談に対し、専門相談または関係機関等への連絡
延べ80件

○研修会

■開催日：令和7年9月22日（月）

◆内 容：講演「聴き上手になれる、傾聴力」

◆講 師：株式会社Honki 専務取締役 久保田 暁 氏

◆参加者数：12名

■開催日：令和7年12月1日（月）

◆内 容：「ふれあい電話利用者への年賀状作り」～スタンプを使った簡単年賀状作り～

◆講 師：消しゴムはんこ作家 重信 瞳 氏

◆参加者数：9名

⑥ 小地域サロン支援事業

地域のボランティアが主体となり、高齢者やしょうがい者など地域での交流機会が希薄になりがちな要援護者等を中心として、地域住民がともにふれあえるサロン活動の支援を行いました。サロン活動の充実を目的に、サロンで使えるレクリエーション講座を開催しました。また、サロン支援員を配置し、運営ノウハウ、レクリエーションの提供などの活動支援に取り組みました。

○助成金支援団体数：197 団体

（実施期間 1年～3年：30,000円 4年以降：10,000円）

○新規助成金支援団体数：11 団体

※サロン支援員の活動実績については⑤生活支援体制整備事業に記載

⑦ 広報・啓発活動

地域の福祉活動や本会の取り組み、福祉関係の情報を提供する広報紙、ボランティア活動者・サロン運営者向けの情報紙を発行することで、福祉に対する意識向上、地域福祉活動への参加促進、そして活動者、当事者の交流のきっかけづくりを行いました。また、併せて本会活動に対する理解の向上に努めました。

ホームページ、Facebook ページを運営し、手軽に情報を受け取っていただけるよう記事の更新に努めました。また YouTube チャンネルを開設して、研修会や職員紹介動画などを発信して短い時間で多くの情報を認知してもらえるよう取り組みました。

○広報紙の発行

■社協ながはま

◆発行回数：年4回（6月・9月・12月・3月号）

◆発行部数：7,000部/回

■ボランティア情報誌「えくすてんど」

◆発行回数：年4回（広報紙内に記載）

■ボランティアセンターだより「ランティーちゃん はーい」

◆発行回数：年3回（8月・2月・3月号）

◆発行部数：約300部/回

■サロン情報紙

◆発行回数：年6回

◆発行部数：約300部/回

○ホームページの運営（<http://www.nagahama-shakyo.or.jp/>）

○Facebook ページの運営（<https://www.facebook.com/nagashakyou/>）

○YouTube チャンネルの運営（<https://www.youtube.com/@user-kd8mo9bc3g>）

○Instagram の運営（<https://www.instagram.com/nagahamashakyo/>）

○広報紙「社協ながはま」広告企業の募集

⑧ 福祉団体助成事業

市内で活動する福祉団体に対して活動費の助成を行い、福祉団体の育成・活動の促進に努めました。

○助成団体数：8団体

○支援事業数：8事業

■長浜市民生委員児童委員協議会

長浜市民児協運営事業

■長浜市手をつなぐ育成会

日帰り研修旅行

■長浜市老人クラブ連合会

グラウンドゴルフ・ペタング大会、

■滋賀県私立保育園連盟湖北ブロック

滋賀県園児絵画展（湖北ブロック）

■長浜市視覚障害者協会

狂言を楽しもう

■長浜市特別支援教育研究部会

長浜市小中学学習発表会

■長浜市更生保護女性会

模擬ケース検討会

■母子福祉のぞみ会

親と子のふれあい広場

⑨ 歳末たすけあい運動

共同募金運動の一環として地域住民や民生委員・児童委員、福祉関係機関、団体等の協力のもと新たな年を迎える時期に、誰もが地域で安心して暮らし、地域のたすけあいや支えあいの活動を広げることを目的として取り組みを推進しました。

事業名	支援対象者・団体数・参加者数など
緊急食料給付事業	生活困窮者向け食料品の購入及び給付
特別支援学級等学用品助成事業	特別支援学級生徒等 303名
要保護世帯図書カード支援事業	要保護世帯児童生徒 49名
歳末あったか友愛訪問事業	食事の用意がご自身やご家庭で経済的又は身体的理由等により困難な方 901名
歳末行事支援事業	市内の福祉施設・福祉団体 23団体
小児科病棟クリスマス訪問事業	長浜市内小児病棟入院患者 27名

⑩ しょうがい者等交流事業

○しょうがい児者保護者交流事業（ほのぼのかけはし）

長浜養護学校及び市内小中学校特別支援学級、療育支援センターに通学等するしょうがい児・生徒の保護者等を対象に、しょうがいについての理解を深め、気軽に相談し交流できる仲間（ネットワーク）づくりを目的に研修会“ほのぼのかけはし～みんなひとりじゃないんだよ～”を開催しました。

開催日	内 容	参加者数
令和7年7月4日（金）	きょうだい児について 講師：佐藤 明子 氏（元特別支援学校教諭） 中野 弘美 氏（当事者保護者）	16名
令和7年9月5日（金）	出前講座「防災について」 講師：社会福祉協議会職員 佐藤 明子 氏（元特別支援学校教諭） 中野 弘美 氏（当事者保護者）	15名
令和7年10月3日（金）	施設見学＆ランチ会 講師：社会福祉法人湖北会 ゆるり ワークスさぼてん 佐藤 明子 氏（元特別支援学校教諭） 中野 弘美 氏（当事者保護者）	15名
令和7年11月7日（金）	研修会ソーシャルスキルトレーニング 講師：佐藤 明子 氏（元特別支援学校教諭） 中野 弘美 氏（当事者保護者）	23名
令和7年12月5日（金）	ほのぼのカフェ 講師：佐藤 明子 氏（元特別支援学校教諭） 中野 弘美 氏（当事者保護者）	8名

※開催場所：高月福祉ステーション他

○一般就労者交流支援事業（元気クラブ）

一般就労する知的しょうがい者の余暇活動支援及び仲間づくりを目的とした交流事業を湖北地域しょうがい者相談センター「はたらき・くらし応援センターこほく」との共催で開催しました。

開催内容及び参加者数等	開催回数	参加者数
事務（企画）会議	6回	78名
スポーツ体験（ボッチャ・ボーリング等）	3回	39名
外出・社会見学（日帰り旅行等）	5回	82名
講座（調理実習、身だしなみについて）	2回	26名

○しょうがいへの理解促進

地域の福祉団体などが実施するしょうがいへの理解を広げるための研修会を企画する際に情報提供を行いました。

⑪ 子育て支援事業

1) 冒険遊び場づくり活動支援事業

子どもの外遊びをととした居場所づくりを目的とした「冒険遊び場」を開催しました。また、冒

険遊び場の活動に関心のある団体・個人への相談・開設支援を行いました。人材育成講座では、子どもの外遊び支援に関心のある方向けに研修と横のつながりづくりを行いました。

○ながはま冒険遊び場の実施 毎月第3土曜日 10:00～15:00

■開催場所：浅井ふくらの森

■開催回数：13回（毎月1回＋イベント1回）

⑫ 在宅介護者のつどい事業

在宅で介護する方を対象に、日ごろの悩み相談や情報交換ができる仲間づくりの交流会、介護者が日常的に抱える不安やストレス緩和のリフレッシュの機会などを設け、制度の円滑な利用や介護者の孤立防止を図り、在宅介護の充実に努めました。

開催日	開催場所	内容	参加者数
令和7年 5月22日（木）	長浜まちづくりセンター	多肉植物寄せ植え教室	5名
令和7年 7月22日（火）	Cibo（チーボ） 湖北みずどりステーション	おいしいイタリアンランチ＆道の 駅お買い物ツアー	5名
令和7年 9月19日（金）	関ヶ原古戦場記念館	関ヶ原古戦場記念館見学 巨大スクリーンで関ヶ原の戦いを 再現	5名
令和7年 11月17日（月）	長浜まちづくりセンター	洋梨のカスタードパイ作り	5名
令和7年 12月23日（火）	高月福祉ステーション	フラワーアレンジメント	8名
令和8年 3月5日（木）	長浜まちづくりセンター	脳トレゲーム&レクリエーション	9名
合 計			37名

⑬ ふれあい備品購入助成事業

自治会に対して、地域福祉活動や交流事業等に必要な備品の整備を支援することで、地域活動・住民活動の活性化、住民相互の交流促進に努めました。

○助成内容 福祉活動・世代間交流に必要な備品購入助成

※1 自治会 50,000 円以内 購入費総額の 2/3 以内

○助成団体数 25 自治会

⑭ ふれあい用具貸出事業

自治会等地域福祉活動を推進する団体等が行う地域行事に対して、必要な用具を貸出し、地域交流の増進に努めました。

○ふれあい用具貸出実績

用具名	貸出件数	用具名	貸出件数
ポップコーン機	80 件	綿菓子機	80 件
鉄板	33 件	かき氷機	74 件
DVD	32 件	スクリーン	57 件
サンタクロース衣装	6 件	プロジェクター	80 件
テント	44 件	車いす（学習用等）	328 件
ビンゴゲーム機	31 件	その他	107 件
マイク・アンプ	120 件	輪投げ	128 件

コミュニケーション麻雀	29 件	レクリエーション用各種ゲーム	551 件
合 計	1,780 件		

⑮ 福祉用具・福祉車両貸出事業

在宅の高齢者やしょうがい者へ車いすを貸出し、在宅での生活を支援しました。

また、外出支援として在宅で生活する高齢者やしょうがい者の社会参加の促進と家族の絆を深めるため、介護車両の貸出しを行いました。

○福祉用具（車いす）の貸出回数 354 回

○車いす移送用車両の貸出回数 477 回

⑯ 社会福祉功労者表彰式

社会福祉の推進・向上に多大な貢献をされた個人ならびに団体を表彰し、その功績を称えるとともに、多額の浄財を寄付していただいた個人・団体に対して感謝状を贈り、社会福祉の啓発を図りました。また、福祉標語・福祉ポスターの表彰及び発表会を開催しました。

○開催日時： 令和7年 11 月30日（日）9:00～12:00

○開催場所： さざなみタウン多目的ホール

■会長表彰 【個人】：109名 【団体】：2団体

■感謝状（善意銀行の部） 【個人】：7名 【団体】：8団体

⑰ ワークキャンプ支援事業

ボランティア等と中山間地域に住む人々との交流をとおして、地域活動の活性化、地域課題の解消に向けた取り組みを推進します。自主的、自発的に活動に参加するボランティアが、地域の暮らしの課題に自らの力を提供する作業（ワーク）をとおして地域住民と交流することで、地域課題に対する認識や相互の理解を深めました。

実施日	実施地区	支援内容
令和7年 10月19日（日）	余呉地区 中河内自治会 摺墨自治会	土砂上げ、草刈り作業等

⑱ 福祉出前講座

市民団体、地域団体等が開催する研修会等に職員を派遣することで市民との協働による地域福祉活動の推進を図りました。

○福祉出前講座の開催（職員の派遣）

派遣件数：148 件（地域福祉課：124 件、介護事業課：23 件、相談支援課：1 件）

受講者数：3,854 名

内容	件数	参加者数	内容	件数	参加者数
HUG～避難所運営ゲーム～	2 件	150 名	サロン活動のススメ	99 件	2,111 名
見守り活動のススメ	1 件	10 名	ここが知りたい 「介護保険制度」	5 件	122 名
災害時体験「いざメシ作り」	1 件	15 名	レクリエーションで日常の楽しみを	11 件	158 名
長浜市のひきこもり支援について	2 件	71 名	介護予防講座 ～健康は足もとから～	7 件	120 名

長浜市の参加支援事業について	1 件	9 名	成年後見制度と地域福祉権利擁護事業について	1 件	35 名
長浜市における重層的支援体制整備	1 件	8 名	リクエスト講座	16 件	1,015 名
話したくなっちゃうかもゲーム	1 件	30 名	合 計	148 件	3,854 名

⑱ 日常生活支えあい促進事業

高齢化の進行、核家族化やライフスタイルの多様化、中山間地域の人口減少など、地域に住む高齢者やしょうがい者、子育て世代など、日常生活を送るうえで様々な生活課題や日常生活の不便さを感じる方に対し、地域住民が主体的に地域の生活課題の解決に向けて取り組むことを目指して、地域支援組織（生活支援ボランティア組織等）の活動支援を行いました。また、活動者の情報交換会・研修会を行いました。

○住民参加型の生活支援ボランティア組織等活動支援

■支援団体：かんだサポート会（神田地区）

元気かい（余呉地区）

西黒田さんたろうサポート会（西黒田地区）

スマイルサポート西浅井（西浅井地区）

下草野地区地域づくり協議会（浅井地区）

たすけあい隊（虎姫地区）

話咲隊（長浜地区）

特定非営利活動法人ふれんど（広域）

■支援内容：活動従事者研修会の開催、活動費の助成、活動用具の貸与、送迎用車両の貸出、活動周知支援、活動保険加入支援等

⑳ 地域除雪推進事業

高齢者世帯及びしょうがい者世帯等の要援護者世帯等の除雪活動に対して、活動保険の加入を実施することで要援護者宅の除排雪活動を支援し、地域の見守り支えあいの活動による雪対策の推進を図り要援護者の冬期生活環境向上を推進しました。

○取り組み自治会数 60自治会

○要援護者登録世帯数 1,449世帯

○除雪支援活動登録者数 1,216名

㉑ 中山間地支援事業

人口減少や少子高齢化の影響が地域住民の生活や福祉活動に顕著に表れる中山間地域で、住民相互のたすけあい、支えあい活動や住民の交流のための居場所づくり、介護予防や健康づくりを応援するために、カフェスペースの運営や健康広場活動を支援しました。

○地域カフェ「ほっこり茶屋」（コミュニティカフェ）

■開設日時：毎週木曜日 10:00～15:00（第5木曜、祝日、年末年始を除く）

■開設場所：余呉高齢者福祉センター

■開設日数：42日

■利用者数：延べ618名

②② ひきこもり者等支援事業

不登校者やひきこもり者等が他者と交流するための支援として、親の会や保健所等各関係機関と連携し、当事者の居場所づくりに取り組みました。また、“ひきこもり”に対する理解と地域でのあたたかい支援の輪を広げることを目的とした研修会を実施しました。

○「えんかふえ～ひきこもりの若者 不登校のこどもの居場所～」、えんかふえ女子会の開催

■開催日時：えんかふえ 毎月第1・3木曜日 13:30～16:30

えんかふえ女子会 毎月第4水曜日 13:30～15:00

■参加者数：当事者延べ97名 保護者延べ18名

○研修会・家族交流会の開催

■第1回

◆開催日時：令和7年7月26日（土）14:00～17:00

◆開催場所：湖北福祉ステーション

◆内容：「不登校・ひきこもりってなに？Vol.9」

“本人から見えてる景色が見たいねん” ～10年後の彼と地域を見つめた応援～

◆講師：野々村 光子 氏

◆参加者数：35名

※cotton～こっとな～、おっとな共催

○親の会支援（会場手配、チラシ作成・配布支援、研修会開催支援等）

■支援団体数：5団体（cotton～こっとな～、にじまち、おっとな、ほっと♡Hotto、ねっこ）

○県社協 家族教室サテライト会場（長浜会場）の設置、運営

◆日時：令和7年10月25日（土）13:30～15:30

◆場所：湖北福祉ステーション

○不登校児童・生徒の居場所づくりの推進 長浜市フリースクール協議会

■第1回

◆日時：令和7年5月24日（土）10:00～15:00

◆会場：ウォームアップスクールここから

◆参加：7名

◆内容：こども支援について話しまSHOW！

■第2回

◆日時：令和7年8月31日（日）17:00～21:00

◆会場：ウォームアップスクールここから

◆参加：100名

◆内容：ここなつ祭 2025

■第3回

◆日時：令和7年10月24日（金）10:00～12:00

◆会場：長浜まちづくりセンター

◆参加：12名

◆内容：学びの多様化学校について

②③ 福祉バス運営事業

市内で活動する福祉団体、ボランティア団体等が実施する様々な福祉事業（大会参加、研修事業、交流事業、ボランティア活動等）を支援するため、長浜市から委託を受け福祉バスを運行し、福祉団体活動の活性化、当事者団体による要援護者等の社会参加と交流を推進しました。

○貸出件数：33件 42台（大型バス18台、中型バス13台、小型バス11台）

○利用者数：1,071名

②④ 子ども食堂支援事業

子ども食堂の立ち上げ及び活動を支援することで、子どもと地域のつながりづくりを推進しました。また、新たに活動を始めたいと考えておられる方にも交流会への参加を呼びかけ、活動拡充の機会づくりに取り組みました。

○子ども食堂の新規立上げ、活動継続支援

新規立上げ数：3団体

(はやみ子ども食堂・ワイワイサタデー子ども食堂・ハッピー食堂かみてる)

継続支援数：19件

市内子ども食堂総数：22団体

○活動継続・再開支援

- ・子ども対応に関する研修（子どものサポート4ステップ）の開催
- ・地域における情報提供
- ・関係機関との連携支援（寄付物品配布）
- ・活動助成金の交付
- ・県社協への登録支援
- ・運営における活動支援
- ・政府の備蓄米申請への支援

○活動者の情報交換、交流の場の実施

- ・令和7年度子どものサポート4ステップ

開催日：令和8年1月7日、1月21日、2月4日、2月18日

場 所：長浜まちづくりセンター 会議室1C 参加者数：延べ15名

○活動費の助成

■助成金交付団体：11団体

②⑤ 生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター設置）

高齢者に必要な生活支援等サービスの提供体制を構築するため、地域住民をはじめ生活支援等サービスを担う事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実、強化及び高齢者の社会参加などの支え合い活動を推進しました。

○生活支援コーディネーター、サロン支援員の活動実績

地区	活動件数	活動時間（時間）
市域（第1層）	1,435	1,801
サロン	1,084	621
長浜地区	240	240
六荘地区	140	124
南郷里地区	339	298
神照地区	342	285
北郷里地区	169	130
西黒田地区	194	227
神田地区	114	103
浅井地区	927	811
びわ地区	389	400
虎姫地区	508	417

湖北地区	399	364
高月地区	489	424
木之本地区	632	497
余呉地区	290	463
西浅井地区	320	204
合 計	8,011	7,409

○生活支援活動団体代表者交流会・研修会の実施

■日 時：令和7年11月27日（木）13：30～15：30

内 容：研修「身体と介助の基本

～状態にあった安全な歩行や車両乗降方法、車いすの介助を知ろう～」

交流情報交換会

講 師：しゃきょうヘルパーステーション こくあ：藤川氏 あとれ：南部氏

参加者数：10名

○生活支援サポーター養成講座の開催（福祉委員支援事業と合同開催）

■ながはま地域福祉塾

日 時：令和7年7月12日（土）10：00～12：00

内 容：「“お互いさま” でつながる地域の支えあい」

講 師：神戸女子大学教授 渡辺 晴子 氏

参加者数：31名

○生活支援情報整備

■google マップ「マイマップ」活用による地域資源の見える化

■活動事例集の発行：「長浜市支えあいの地域づくり通信」2025秋号、2026春号

■「ながはまお助け帳」の発行

○企業等との連携

■生活協同組合コープしが

- ・移動販売実施地区の状況共有、課題解決に向けた検討の場の開催
- ・移動販売実施地域の拡大に向けた、企業と地域住民との連携支援 1地域（高月）
- ・移動販売実施地域 5地域（西黒田・神田・上草野・田根・余呉）

■株式会社平和堂

- ・店舗での定期的な居場所づくり・交流の機会創出、高齢者の介護予防に向けた体操提供
- ・健康づくりイベントの開催
- ・従業員向け認知症サポーター養成講座の実施による、店舗での見守り活動推進
- ・買い物困難者等、移動支援を必要とする高齢者の把握と地域住民の意向確認、支援体制の検討
- ・移動販売実施地区の状況共有、課題解決に向けた検討の場の開催
- ・移動販売実施地域の拡大に向けた、企業と地域住民との連携支援 3地域（南郷里・北郷里・高月）
- ・移動販売実施地域 7地域（南郷里・北郷里・びわ・杉野・高時・伊香具・西浅井）

■株式会社イケダ光音堂

- ・音楽に合わせて楽しみながら取り組める体操・口腔体操 DVD の作製
- ・サロンや転倒予防教室への講師派遣支援によるフレイル予防の取り組み
- ・通所型サービスA「どれみケア」活動支援
- ・企業によるサロン活動「どれみサロン」立ち上げ・活動支援

■キヤノン株式会社

・地域貢献事業におけるサロン訪問活動支援

■株式会社ライフリリース

・訪問型サービスA 活動に向けた情報共有と連携

○サロン支援員業務

■サロン交流会

回数	開催日	開催場所	主な内容等	参加者数
第1回	令和7年 9月24日(水)	高月まちづくりセンター	盛り上がる！ 「レクリエーション講座」 講師：ドコデモ 榎本 英樹 氏	51名
		長浜まちづくりセンター		40名

■居場所づくり研修会

開催日	開催場所	主な内容等	参加者数
令和7年 12月21日(日)	長浜まちづくりセンター	「わたしの 居場所づくりフォーラム」 講師：NPO 法人NOT 代表理事 長田 英史 氏	46名

■平和堂木之本店 健康づくり

開催日	開催場所	主な内容等	参加者数
令和7年 7月29日(火)	食品館前	・健康チェック ・握力、口腔機能チェック	約60名

■平和堂アルプラザ長浜店 健康づくり

開催日		開催場所	主な内容等	参加者数
令和7年	7月26日(土)	おとなRe スペース	・健康チェック ・シセイカルテ	約60名
	9月23日(火)	セントラルコート	・健康まつり	約200名
	11月22日(土)		・健康チェック ・シセイカルテ	約60名
令和8年	2月21日(土)		・健康チェック ・シセイカルテ	約60名

■平和堂アルプラザ長浜店 おとなRe サロン

開催日		開催場所	主な内容等	参加者数
令和7年	5月20日(火)	おとな Re スペース	・座ってできる体操 ・リズム体操 ・レクリエーション	10名
	6月17日(火)			8名
	7月15日(火)			7名
	8月19日(火)			9名
	9月16日(火)			6名
	10月21日(火)			10名
	11月18日(火)			8名
	12月16日(火)			20名
令和8年	1月20日(火)			7名
	2月17日(火)			11名
			合 計	96名

■小地域各種交流会：12 地区 19 回 延べ参加者数 584 名

- レクリエーション支援（一時支援）：102 団体
- サロン立ち上げ支援：11 団体
- サロン情報紙の発行：年6回（No.64・No.65・No.66・No.67・No.68・No.69）

②6 認知症サポーター等養成事業

認知症キャラバンメイトが地域住民に向けて開催する認知症の啓発活動を支援することで、認知症は身近な病気であることを住民に広く周知・啓発し、地域の認知症の理解者を増やし、地域ぐるみで認知症のある人と家族を見守る体制づくりを推進しました。

○認知症サポーター等養成講座

- 地域・自治会等での開催 32回（受講者数：672名）
- 絵本教室
 - 小学校 21回（受講者数：949名）
 - 中学校 9回（受講者数：669名）
 - 義務教育学校 2回（受講者数：64名）
 - 計 32回（受講者数：1,682名）

○認知症キャラバンメイト活動支援

- 定例会開催支援：一般メイト：64回 専門職メイト：5回

■リーダー会開催

◆一般メイトリーダー会

日 時：令和7年6月30日（月）10:00～10:30

場 所：湖北福祉ステーション

参加者数：キャラバンメイトリーダー 8名

◆専門職メイトリーダー会

日 時：令和7年6月20日（金）16:00～17:00

場 所：長浜まちづくりセンター 3-A

参加者数：キャラバンメイトリーダー 4名 関係者 4名

○研修会開催

■第1回研修会（長浜市認知症キャラバン・メイト研修会）

◆日 時：令和7年6月30日（月）10:40～12:00

◆場 所：湖北福祉ステーション

◆内 容：「高齢者や認知症の方が耀く、地域とのつながり方」

◆講 師：まいいかLabo きょうと 代表 平井万紀子 氏

◆参加者数：57名

■第2回研修会

◆日 時：令和7年11月10日（月）10:00～11:30

◆場 所：湖北福祉ステーション

◆内 容：「伝える工夫と話し方」～子供への伝え方10のコツ～

講 師：夢こらぼ 主宰 松尾 弥生 氏

◆参加者数：47名

②7 フードバンク・フードドライブ支援事業

新型コロナウイルス感染症などの影響により、生活に困窮する方の支援として、特に食料を中心とした「寄付から配布」の流れをつくるフードバンク・フードドライブ※活動の支援

○フードドライブ（FD）協議／意見交換会

開催日		内容	参加者数
令和7年	4月9日（水）	フードバンクながはま今後の活動について相談	5名
	5月22日（木）	高月民児協へFBの説明	25名
	11月17日（月）	フードバンクながはま今後の活動について協議	4名
令和8年	3月22日（日）	フードバンクながはま新規事業立ち上げイベント支援	50名

○フードバンクながはま炊き出しの実施

開催日		利用人数
令和7年	5月9日（金）	100名
	6月13日（金）	100名
	10月13日（月）	100名
	11月23日（日）	80名
令和8年	1月12日（月）	50名

※フードバンク・・・主に企業や農家から発生する、まだ十分食べられるのに余っている食品を寄贈してもらい、食べ物を必要としている人のもとへ届ける活動及び団体を指します。

※フードドライブ・・・主に家庭で余っている食べ物を持ち寄り集めて、地域の福祉団体や、フードバンク等へ寄付する活動を指します。

②⑧ 志でつながる支えあいの地域づくり事業

地域住民などが主体的に地域生活課題を把握し、解決を試みることができる環境の整備、地域生活課題に関する相談を包括的に受け止める体制の整備を推進し、地域共生社会の実現に向けた地域力の強化に努めました。

また、少子高齢化や核家族化の進行、人口減少、地域のつながりの希薄化など、地域社会を取り巻く複合・複雑化した課題に対応するため、相談支援機関等の連携を強化し、包括的な支援体制を構築するため、次の業務に取り組みました

○「暮らしの支えあい検討会」の開催：

■「圏域」※及び「地域共生のテーマ」ごとの課題解決にむけた会議、活動の検討や活動の実施にむけた取組みを実施（101取組）

■「圏域」及び「地域共生のテーマ」ごとの取組みを実施（130取組）

また、それらとは別に、市における第3期地域福祉計画に基づき、令和7年度内に長浜市全域を対象とした研修会等を開催

◆テーマ

・買い物支援と見守り活動 ・子どもが主役のまちづくり活動 ・外国人支援の取組み 他

※「圏域」とは本市では地区社協ごとの活動区域としています。

○研修会の実施

■「地域共生フォーラム」

◆日 時：令和7年9月6日（土）10:00～12:00

◆会 場：びわ学習センター

◆参加者数：165名

◆内 容：つながりをつくる、つながりでつくるこれからのまちづくり

◆講 師：同志社大学教授 永田 祐 氏

②⑨ 多機関協働事業

複合化・複雑化した地域生活課題や支援ニーズに対応するため、属性を問わない相談支援・参加支援・地域づくり支援を一体的に取り組み、相談支援機関等との連携を強化し、包括的な支援体制を構築するための取り組みを進めました。

○相談支援の実施

- 相談支援件数：158件 [内訳：今年度新規受理24件、前年度継続132件、再受理2件]
- 個別支援連携会議：59件
- 多機関協働事業によるかわりかわりが終了した件数：32件
- 社会資源のネットワーク開拓件数：11件

○出前講座の実施

■木之本自治会

日 時：令和7年6月11日（水）

テーマ：長浜市のひきこもり支援について 参加者数：44名

○他市との相互研修・視察受け入れ等 香川県善通寺市

③⑩ 参加支援事業

本人等のニーズや課題等を把握し、既存の地域の社会資源や新たな社会資源の開拓などのコーディネートを行い、本人と社会とのつながり作りに向けた支援を行いました。

○受理人数：15件

受理後の内訳

[今年度新規受理4件、再受理1件、前年度継続5件、本人の都合により参加支援事業の中断5件]

- ・活動先：公的施設 2件
- 福祉事業所 5件
- ボランティア団体 3件
- 民間企業、NPO 法人等その他 8件

○参加支援事業によるかわりかわりが終了したケース：6件

○参加支援事業の新規受入開拓数10件

○利用者本人と支援メニューのマッチング(活動内容や条件等の調整、環境整備等の調整)14件

○重層的支援会議 15回

(関係機関間の連携やプランの適切さ、支援の終結、資源の把握や創出等について検討するための会議)

○他市との相互研修・視察受け入れ等 香川県善通寺市

③⑪ 福祉とデザイン研究会（赤い羽根福祉基金助成事業 3年目/3か年）

「インクルーシブデザイン」※を活用した福祉分野だけでなく多分野による福祉課題解決のシステムづくりと活動の実践を行いました。

※インクルーシブデザイン

高齢者、しょうがい者、外国人、生きづらさを抱える人など、これまで製品やサービスのデザインプロセスから除外されてきた多様な人々を、巻き込みながら進めるデザイン手法のこと。「インクルーシブ (inclusive)」は「包摂 (ほうせつ) 的な、すべてを包み込む」という意味を持つ言葉です。

■インクルーシブデザインチャレンジ！（セミナー）の開催

	開催日	場 所	参加者数	内 容
第1回	令和7年 7月19日（土）	長浜まちづく	44名	インクルーシブデザインの講
第2回	令和7年10月18日（土）	りセンター	38名	義とワークショップ

第3回	令和8年 2月21日(土)		42名	実践プロジェクト活動の報告 トークショー
-----	---------------	--	-----	-------------------------

■実践プロジェクト活動

- ・グッジョブ×ジョブ（発達しょうがい児とよりよい就労を考えるチーム）
- ・ノリノリ's（音楽を活用した楽しい介護予防チーム）
- ・suinner（当事者目線の新しい商品開発チーム）
- ・きゃんせ黒壁MAP（インクルーシブ観光MAP製作チーム）
- ・わだちPJ（マイノリティの社会モデル理解を楽しくひろげるチーム）
- ・平和堂（誰もがいつまでも安心して通えるお店づくりチーム）
- ・Mazzel（孤独や孤立の解消を目指した友達づくりチーム）
- ・gottani（外国人コミュニティのキーパーソン育成チーム）



福祉とデザイン研究会HP

■ホームページ（<https://fukushi-design.jp/>）の運用

③② トワイライトステイ事業

要保護児童対策地域協議会をはじめ地域の様々な主体やボランティアと連携し支援が必要な子どもの夜の居場所をつくります。また、居場所をとおして地域で見守りができる体制や関係づくりを推進します。

■支援が必要な子どもの夜の居場所づくり

■フードバンクや子ども食堂、民生委員・児童委員、ボランティアと連携した地域の見守り体制づくり

■内容：送迎、食事、入浴、学習支援、遊び

○開催実績

	開催時間	開催日数	利用世帯	利用者数 (実)	利用者数 (延べ)	ボランティア 数(延べ)
南部会場	17時～20時	44日	5世帯	13名	90名	40名
北部会場	17時～20時	51日	5世帯	17名	164名	110名

③③ 子ども見守り強化支援事業（新規事業）

支援が必要な児童、又は養育に心配がありながら自ら支援を求めていることが困難な状況にある家庭等の児童に対し、居宅を訪問するなどの状況把握を行い、生活習慣の習得、学習習慣の定着などの支援事業を実施し、見守り体制の強化並びに虐待の早期発見及び防止に取り組みしました。

■対象児童 4名

■訪問回数 130回（延べ時間 150.5時間）

③④ 学習支援事業

生活困窮世帯等の貧困の連鎖を防止するため、子どもの学習習慣の定着と学力の育成を図る支援に取り組みしました。

■ながはま夢さくら塾

教室名	開校日	開校日数	登録者数	参加者数
高田教室（さざなみタウン）	毎週月・水	81日	52名	1,130名
木之本教室（木之本福祉ステーション）	毎週水・金	88日	8名	142名

※対象者 市内在住で生活保護受給または就学援助を受けている世帯の中学1年生～中学3年生

③⑤ ながはまスマホサポーター養成事業

デジタルデバйд（情報格差）対策として、高齢者等に対するデジタル支援を行うボランティア（スマホサポーター）を養成し、その活動の支援に取り組みました。

- スマホサポーター養成講座の開催 全3回 参加者数10名
- スマホサポーター「デジサボ隊」の結成 登録9名
- 「デジサボ隊」の活動支援 定例会の実施 毎月第2金曜日 12回実施
- 「デジサボ隊」派遣件数 49件 延べ138名

(2) ボランティア支援

① ボランティアセンター事業

ボランティア活動を支援し住民参画による地域福祉の推進を図りました。地域住民が幅広くボランティア活動に参加できるよう、活動に関する相談、情報・資料の提供、講座の開催やボランティア活動に対する啓発、また活動者が安心して活動ができるようボランティア活動保険の加入の推進に努めました。

- ボランティア登録団体数 226団体（R8.3.31 現在）
- ボランティアコーディネート件数
- ボランティア派遣回数 276件
- ボランティア団体の活動支援
- ボランティア活動助成について
 - ◆助成団体数：89 団体（1 団体上限 40,000 円）
 - ◆助成金額：3,210,200 円
- ボランティア講座の開催

講座名	主な内容	回数	受講者数
初級手話教室	手話の基礎研修（土曜コース・平日コース）	6回	69名

- ボランティア交流フェスタ
 - 開催日：3月8日（日） 開催場所：さざなみタウン
 - 内容：ボランティアによるステージ発表・展示、ワークショップ、地域交流、マッチング
 - 参加団体：16団体
- 情報紙の発行 ※【広報紙の発行】参照
- ボランティア登録の推進
 - 新規登録 団体：8団体、個人6名
- ボランティア発表会
 - 平和堂アル・プラザ長浜店セントラルコートにて、ボランティア発表
 - 第1回：令和7年 5月24日（土） 参加団体数3
 - 第2回：令和7年11月 3日（月） 参加団体数4
- ボランティア保険の加入促進と事務取扱
 - ボランティア保険取扱数
 - ◆ボランティア活動保険 3,371名
 - ◆ボランティア行事用保険 278件（延べ703日）
 - ◆送迎サービス総合補償 1件
 - ◆福祉サービス総合保障 21件
 - 事故・変更対応取扱数
 - ◆事故対応 2件

○ボランティア連絡協議会への支援：3団体（地区）

■市内ボランティア連絡協議会活動費助成金

◆助成団体数：1 団体

◆助 成 額：50,000 円

○ボランティア活動の啓発（広報・社会福祉大会等の開催）

■福祉啓発（小学校募集：標語・ポスター）

◆標 語 13小学校 1,307 名（作品）

◆ポスター 16小学校 377 名（作品）

○ながはま市民協働センターとの連携

■ボランティア・市民活動者向け交流相談会「相談と雑談の間～ワークスペース～」

日 時：毎月第2木曜日 10:00～19:30

内 容：ボランティア・市民活動者に関する相談

共同開催：ながはま市民協働センター

■どうする！？大相談会

日 時：令和7年9月27日（土）13:00～17:00

内 容：ボランティア活動に関する相談

参加者数：8名

共同開催：ながはま市民協働センター、長浜ビジネスサポート協議会、日本政策金融公庫

■みんなでつながる広場

日 時：令和7年11月30日（日）13:30～16:00

内 容：団体情報交換会

参加者数：61名

共同開催：ながはま市民協働センター、長浜まちなか地域づくり連合会

② 災害ボランティアセンター体制整備事業

災害ボランティアセンターの体制整備を図り万が一の災害時に対応して、円滑なセンターの設置及び運営が実施できるよう準備するとともに、併せて市民啓発を行うことで地域住民の災害に対する関心を高めました。

○災害ボランティアセンターの啓発

■防災出前講座

◆講座の開催

◆内 容：災害時体験講座「いざメシ」を作ろう、災害ボランティアセンターの役割等

○災害ボランティアセンター運営関係

■つながる防災・減災フォローアップ講座

日 時：令和8年1月17日（土）

内 容：防災士フォローアップ研修

講 師：滋賀県地域防災アドバイザー 笹原 恒夫 氏

参加者数：29名

③ 福祉教育推進事業

市内の小学校・中学校・高等学校・養護学校等との連携を基盤として、福祉への理解と関心を深め、思いやりの心を育てるため、児童・生徒が身近にボランティア活動や福祉活動に取り組める福祉教育の推進に努めました。また高等学校や大学、福祉施設等において、体験をとおした思いやりや助け合う意識を高める取り組みも行いました。

○支援学校数

- 小中学校 29校（延べ4,406名）
- 養護学校 1校
- その他（高等学校、大学、施設等） 1校（団体）

○学習プログラム支援

■支援時間数：176時間

■主な学習プログラム

- ◇インスタントシニア体験 ◇車いす体験 ◇手話について学ぶ
- ◇点字について学ぶ ◇要約筆記について学ぶ ◇アイマスク体験
- ◇しょうがい者等当事者からの体験談 ◇ボランティア学習 ◇災害 他

④ ながはま・ファミリー・サポート・センターの運営

市内の子育て世帯の支援を目的に、援助を行うボランティアと、援助を希望する住民をマッチングし「地域による子育て」を推進し、労働者等の福祉の増進及び児童の福祉の向上を図りました。

○会員組織に関すること

■ボランティア、利用者の募集及び会員登録

登録会員数：428名

内訳 おねがい会員239名 まかせて会員159名 どちらも会員30名

新規登録会員数：おねがい会員15名 まかせて会員11名 どちらも会員2名

■会員による援助活動とマッチング

活動件数385件

新規マッチング数：15件

○研修・交流・広報に関すること

■援助活動の研修会・交流会の開催

◆研修会（会場：さざなみタウン）

	開催日	内 容	参加者数
第1回	令和7年6月3日（火）	「夏の外遊びで気を付けたいこと」 ～水遊び時と熱中症対策～ 講師：水難学会上級指導員 清水宏行 氏	50名
第2回	令和7年6月19日（木）	「アレルギーのいろは」 ～エピペンの使い方～ 講師：長浜赤十字病院副院長 成宮正朗 氏	38名
第3回	令和7年7月1日（火）	「“自分への思いやり” から始めよう」 子も親も自分も救うセルフコンパッション 講師：浅井診療所 柏崎元皓 氏	30名
第4回	令和7年7月8日（火）	「子供のケガとケア」 ～受診まででできること～ 講師：まちのほけんしつ 保健師 川尻裕子 氏	43名
第5回	令和7年9月9日（火）	「子供の病気（症状）とケア」 ～受診まででできること～ 講師：まちのほけんしつ 保健師 中川僚子 氏	38名

第6回	令和7年9月30日（火）	「こどもの誤飲・誤嚥と応急処置」 講師：湖北消防本部	38名
第7回	令和7年10月7日（火）	「困った子（人）は困っている子（人）」 ～トラウマインフォームドケアというまなざし～ 講師：浅井診療所 柏崎元皓 氏	44名
第8回	令和7年10月28日（火）	「子どもの防災」 ～子どもの避難で気をつけること～ 講師：防災士 訪問看護師 山崎英雄 氏	26名
第9回	令和7年12月3日（水）	「保育現場での感染対策のいろは」 講師：長浜赤十字病院感染 管理認定看護師 北野裕司 氏	33名
第10回	令和8年1月20日（火）	「『性』だけじゃない性教育」 ～自分らしく生きる～ 講師：岡崎医院 医師 中村郁恵 氏	12名
第11回	令和8年2月20日（金）	「『性』だけじゃない性教育」 ～自分らしく生きる～ 講師：岡崎医院 医師 中村郁恵 氏	12名

◆交流会（会場：さざなみタウン）

	開催日	内 容	参加者数
第1回	令和8年1月7日（水）	そうなんだ『昔の子育て』と『今の子育て』 講師：夢コラボ主宰 松尾弥生 氏	26名
第2回	令和8年1月21日（水）	「子育て支援者のための 『話すチカラ・聴くチカラ』」 講師：夢コラボ主宰 松尾弥生 氏	32名
第3回	令和8年2月4日（水）	「これだったんだ！私たちのメッセージ」 講師：ながはま市民協働センター、 長浜市社会福祉協議会	12名
第4回	令和8年2月18日（水）	「これだ！私たちの届け方」 講師：ながはま市民協働センター、 長浜市社会福祉協議会	8名
第5回	令和8年2月24日（火）	「ネットワーク交流会」	6名

■センターの広報に関すること

情報誌『ホットタイム』の発行 2回

公式LINEでの情報発信

■その他 関係機関との連絡調整に関する業務

こども家庭支援課、幼児課、健康推進課、対象園との情報共有

（3）生活相談支援

① 地域福祉権利擁護事業

判断能力が不十分のため権利侵害を受けやすい認知症・知的しょうがい・精神しょうがいのある方等に対して、福祉サービスの利用手続きの支援をはじめ、日常的な金銭管理、書類等の保管などを行いました。福祉サービス・行政サービス等を適切に利用できるよう支援し、また不当な権利侵

害等を未然に防ぐことに努め、地域で安心して生活が送れるように支援しました。

(援助内容)

- 福祉サービスの利用援助
- 日常的金銭管理
- 書類等預かりサービス

	認知症 高齢者	知的 しょうがい者	精神 しょうがい者	合 計
利用者数 (令和8年3月31日現在)	111 名	104 名	78 名	293 名
新規利用者数	29 名	9 名	5 名	43 名
利用終了者数	19 名	3 名	4 名	26 名
相談援助回数	9,772 回	10,070 回	7,276 回	27,118 回

② 成年後見事業（成年後見権利擁護センター）

判断能力が不十分で、契約などの法律行為等について自己の判断で適切に行うことが困難な方に対し、本人の判断能力に応じ、意思決定が最大限尊重されるよう本会が成年後見人等となり、財産管理・身上監護・その他必要な法律行為を行いました。

また、市の委託を受けて長浜市成年後見・権利擁護センターを運営し、成年後見制度や利用手続き支援、地域の中で権利擁護体制の基盤を作るための啓発講座等を実施しました。

○法人後見事業（財産管理・身上監護・その他、本人の権利擁護に必要な法律行為等）

■法人後見受任

	受任件数 (令和8年3月31日 現在)
後見類型	9 件
保佐類型	4 件
補助類型	1 件

○成年後見サポートセンター事業

■広報・啓発事業

出前啓発活動	関係団体：2 団体 受講者：55 名		
啓発講座の開催	開催日	内容等	参加者数
	令和7年7月16日(水)	成年後見制度の仕組みや手続きについて	26 名
	令和7年8月6日(水)	任意後見制度について	39 名
	令和7年9月11日(木)	身寄りのない方の問題をどう捉えるか	29 名
	令和7年10月9日(木)	意思決定支援	36 名
啓発資料の作成	カレンダー・年齢早見表：2,000 部		

■成年後見サポーター養成講座

成年後見及び地域福祉権利擁護事業の担い手を育成するサポーター養成講座を開催しました。

成年後見サポーター養成講座の開催 (全5回)	開催日	内容等	参加者数
	令和7年9月24日(水)	地域福祉権利擁護事業と成年後見制度について	12名
	令和7年10月22日(水)	① 認知症への理解・支援の方法を知ろう ② 消費生活の理解	11名
	令和7年11月6日(木)	しょうがいのある人へ支援	11名
	令和7年11月20日(木)	後見人の実務について	11名
	令和7年12月3日(水)	後見事務の方法 ～成年後見制度の申立て方法について～	11名

■相談支援 637件

事項 (対象)	区分	本人 (件)	親族 (件)	福祉・ 医療関 係者 (件)	司法 関係者 (件)	行政 (件)	合計 (件)	実人数 (名)
成年後見 制度等 に関する相 談	認知症高齢者	59	36	305	2	2	404	205
	知的しょうがい	15	10	62	0	2	89	45
	精神しょうがい	31	7	68	0	2	108	51
市長申立 手続きに 係る相談	認知症高齢者					29	29	16
	知的しょうがい					6	6	5
	精神しょうがい					1	1	1
合 計		105	53	435	2	42	637	323

■申立支援 97件

区分	本人	親族	行政	合計	実人数
認知症高齢者	12	49	6	67	30
知的しょうがい	7	13	4	24	12
精神しょうがい	0	6	0	6	4
合 計	19	68	10	97	46

■成年後見受任者支援 成年後見制度受任者情報交換会

開催日	開催内容	参加者数
令和7年9月17日(水)	報告書の書き方などの事務作業について	4名

■くらしの困りごとなんでも相談会(ワンストップ相談会)の開催

開催日	開催場所	相談件数
令和7年10月29日(水)	長浜市役所本庁舎	12組

■長浜市成年後見受任調整会議の開催

開催日	開催場所	件数
令和7年12月17日(水)	長浜市地域福祉センター	1件

■関係者協議会

開催日	開催場所	内容
令和7年7月11日(金)	長浜まちづくりセンター	第1回関係者協議会
令和8年2月6日(金)		第2回関係者協議会

■地域連携ネットワーク会議

開催日	開催場所	内容
令和7年6月18日(水)	長浜まちづくりセンター	身寄りのない方への支援について
令和7年9月6日(土)		研修「民法改正を見据えた権利擁護支援の今後のあり方」
令和7年12月18日(木)		身寄りのない方への支援について

■成年後見担当者ネットワーク会議

開催日	開催場所	内容
令和7年7月9日(火)	長浜市役所本庁舎	権利擁護支援取り組み共有
令和8年3月23日(月)		権利擁護支援取り組み共有

③ よろず相談事業

広く住民の日常生活上の悩みや心配ごとの相談を受け、適切な情報の提供を行い、地域住民の福祉増進と、生活の安定を図れるように努めました。

○開設日時・場所

開設場所	開設日	開設時間
長浜市社会福祉センター (専用電話63-4811)	毎週月・火・水・金曜日	午後 1時～午後4時
	毎週木曜日	午前10時～正午
湖北福祉ステーション	毎月第4水曜日	午前10時～正午
木之本福祉ステーション	毎月第4木曜日	午前10時～正午

○相談実績

区 分	開設日数	相談件数
1. よろず相談	①一般相談 190日	184件
	②専門相談 76日	41件
2. 法律相談	23日	122件
合 計	289日	347件

○よろず相談員研修会

開催日	内容	参加者数
令和8年2月16日(月)	講演 「国民からのご相談への対応について」 総務省滋賀行政監視行政相談センター 藤原 毅 氏	29名

④ 生活福祉資金貸付事業(受託事業)

滋賀県社会福祉協議会からの受託事業として、低所得世帯、高齢者世帯、しょうがい者世帯を対象に、必要な資金の貸付及び生活相談を行うとともに、民生委員・児童委員の指導、援助を受けることで経済的自立及び生活意欲の助長・促進ならびに在宅福祉や社会参加の促進を図り、安定した

生活に向けての支援を実施しました。また、特例貸付の償還が始まったことを受け、償還に向けての相談を必要に応じて行いました。

■総合支援資金・福祉資金・教育支援資金 49 件

資金種別	貸付件数
総合支援資金	0 件
福祉費	13 件
緊急小口資金	16 件
教育支援資金	20 件

■貸付相談（特例貸付償還に向けての相談含む） 1,280 件

⑤ たすけあい資金貸付事業

緊急的に生活維持費が必要な世帯に対し、生活資金を貸付けることにより安定した生活が営めるよう支援を行いました。

○新規貸付件数	61 件
○新規貸付額	2,430,000 円
○年度末貸付件数	104 件
○年度末貸付額	2,893,500 円（令和8年3月31日現在）

⑥ 緊急食料給付事業

低所得世帯等で緊急的に食料給付が必要な世帯に対し食料品を給付し、当該世帯の生活維持の支援を行いました。また、電気・ガスの供給停止等により給付する食料の調理が困難な場合には、調理器具を貸与しました。

○緊急食料給付件数	30 世帯（実人数 42 名）
○調理器具貸与件数	0 件

⑦ 湖北基幹相談支援センターふらっとの運営

1) 計画相談支援事業

しょうがい福祉等の総合相談窓口として、本人やご家族、関係者からの相談に応じ、必要な情報提供や助言、サービス利用計画の作成等の支援を行うとともに、福祉サービスや制度利用についての情報提供及び利用支援を行いました。

福祉サービスを利用または利用見込みのしょうがい児・者に対して計画相談支援に基づくサービス等の利用計画の立案を行い、適切なサービスを利用し安心して生活できるよう支援しました。また、定期的にサービス利用状況のモニタリング及びアセスメントを行いサービス計画の適切な見直しを実施しました。

○個別相談援助業務

サービス等利用計画作成契約者数 256 名（令和8年3月31日現在）

	延べ支援件数
しょうがい福祉サービス等の利用援助	8,999 件
生活支援に関する計画作成	308 件
ケアプラン作成後のモニタリングの実施	678 件
サービス調整連絡会議の開催	137 件

○しょうがい福祉に関する調整業務等

■成年後見制度の利用支援：長浜市成年後見権利擁護センターと連携し、利用支援及び情報提

供しました。

■長浜米原しょうがい者自立支援協議会への参画と協働・連携体制の構築

- ◆全体会 年間2回
- ◆各部会・班への参画 63回
- ◆その他研修会等への参加

■職員定例会の開催

- ◆相談支援担当者会議（しょうがい相談支援事業所会議含む） 12回
- ◆相談支援事業所職員会議（毎週火曜日開催）

■圏域定例会への出席

- ◆指定特定相談支援事業所間一体的管理運営“管理者”会議 12回
- ◆指定特定相談支援事業所間一体的管理運営“実務者”会議 12回

■相談員の資質向上研修参加

- ◆令和7年度相談支援従事者初任者研修
- ◆令和7年度滋賀県強度行動障害支援者養成研修基礎研修
- ◆令和7年度滋賀県高次脳機能障害支援者養成研修基礎・実務研修

2) 基幹相談支援センター（受託事業）

長浜市及び米原市におけるしょうがい相談支援体制強化の中核的な役割を担うために、湖北基幹相談支援センターを運営しました。

湖北福祉圏域のしょうがい福祉にかかる課題整理とニーズの分析を行い、しょうがい児・者自らが選択した場所で、希望する生活を続けることができるよう圏域の相談支援体制強化の取組、しょうがい福祉専門職の人材育成、関係機関ネットワークの構築に向けた取り組みを進めました。

併せて、今年度より滋賀県からの委託事業（福祉のしごと魅力発信事業及び高次脳機能障害圏域ネットワーク事業）を展開しました。

また、長浜米原しょうがい者自立支援協議会を運営し、福祉関係者だけでは解決できない地域課題に対して、医療・教育・就労・行政その他専門機関が連携し、課題解決に向けた取り組みを継続的に実施しました。

○二次相談※1、伴走支援※2

※1 相談支援事業所相談員への助言、アドバイス等の後方支援や専門機関へのつなぎ

※2 困難ケース等を対象に基幹相談支援センター職員が相談支援事業所相談員の伴走を行う

基幹相談支援センターが二次相談を担う圏域の相談支援事業所7カ所を中心に二次相談や伴走支援を実施しました。

■相談支援事業所の二次的対応 191回

■伴走支援 18回

○巡回相談、事例検討会

基幹相談支援センターが二次相談を担う圏域の相談支援事業所8カ所に巡回相談と事例検討会を実施しました。

■8事業所への巡回相談 23回

■8事業対象の事例検討会 3回 参加者数33名

○会議の開催

■相談支援専門員研修企画会議 8回

■相談支援の振り返り検討会プロジェクト会議 5回

■基幹センター運営会議 12回

- 主任相談支援専門員連携会議 3回
- 地域生活支援拠点等の推進及び機能強化の取り組み
 - ・拠点コーディネーターの役割と具体的なアクションに係る協議 8回
 - ・拠点コーディネーターと基幹相談支援センター取り組み共有会議 6回
- 湖北圏域相談支援体制再構築のための取り組み 4回
- 事業所等連絡会 4回 参加者数128名
- 施設入所調整会議 5回
- 事業所訪問 12ヶ所
- 長浜米原しょうがい者自立支援協議会（事務局会議・運営会議・全体会議） 20回

○研修会の開催

連続基礎講座の開催（全7回）	開催日	内容等	参加者数
	令和7年 6月16日（月）	しょうがい福祉サービスってどんなもの？	38名
	令和7年 7月14日（月）	やさしい日本語	23名
	令和7年 8月18日（月）	知っておきたい権利擁護のいろは	24名
	令和7年 9月22日（月）	発達しょうがい、理解と関わりのヒント	44名
	令和7年10月20日（月）	心の健康を守り 自分らしく働くためのスキル	23名
	令和7年11月17日（月）	作業療法士から学ぶ社会的リハビリテーション	24名
	令和7年12月15日（月）	湖北地域のしょうがい者虐待について～現状と私たちにできること～	24名

	開催日	内容等	参加者数
相談支援事業所連絡会（全4回）	令和7年5月15日（木）	地域生活支援拠点コーディネーターの役割理解と実践	34名
	令和7年8月4日（月）	「働く」を共に描く ～相談支援専門員のための 就労選択肢～	38名
	令和7年11月6日（木）	支援の質を高めるサービス 等利用計画とモニタリング 報告書の書き方～個別事例 から学ぶ研修会～	31名
	令和8年2月25日（水）	「治す」と「暮らす」の視点 が交わる支援のあり方 ～複数の対話が織りなすリ フレクティングを通して～	25名

	開催日	内容等	参加者数
相談事業所全体事例検討会	令和7年11月6日（木）	支援の質を高めるサービス 等利用計画とモニタリング 報告書の書き方～個別事例 から学ぶ研修会～	31名
	令和7年12月19日（金）	相談支援事業所全体事例検 討会（長浜米原市地域包括 支援センターと協力）	32名
	令和8年3月6日（金）	相談支援事業所全体事例検 討会（高次脳機能障害専門 チームと協力）	25名

	開催日	内容等	参加者数
福祉サービス提供 事業所職員向け研 修会	令和7年7月7日（月）	防災研修 BCP ～見直すタイミングや ポイントについて学ぶ～	44名
	令和7年10月2日（木）	防災研修 BCP パート2 ～皆さんの事業所の地理的 リスクと、どこと連携すれ ばいいか～	35名
	令和7年12月10日（水）	虐待防止研修 ～やさしさの中に潜む パターンリズム～	65名
	令和7年12月23日（火）	ハラスメント とリスクマネジメント	53名

滋賀県からの委託事業	開催日	対 象
	令和 7 年 12 月 5 日 (金)	高次脳機能障害連絡調整会議
	令和 7 年 12 月 23 日 (火) (再掲)	ハラスメントとリスクマネジメント
	令和 8 年 3 月 6 日 (金) (再掲)	相談支援事業所全体事例検討会 (高次脳機能障害専門チームと協力)
	令和 8 年 3 月 19 日 (木)	自立支援協議会 (全体会議) ・実践報告会
		DX 推進展示会 (障害福祉分野における ICT 活用紹介等)

関係機関・地域への研修会 (出前講座・講師派遣)	開催日	対 象
	令和 7 年 11 月 4 日 (火)	DX 推進の取り組み (出前講座)
	令和 7 年 7 月 22 日 (火) 7 月 23 日 (水) 8 月 28 日 (木) 9 月 25 日 (木) 9 月 26 日 (金)	令和 7 年度滋賀県相談支援従事者初任者研修 (講師派遣)
	令和 8 年 3 月 27 日 (金)	令和 7 年度障害者就労ネットワーク事業「就労選択支援の開始に向けた各圏域での検討促進」 (講師派遣)

○長浜米原しょうがい者自立支援協議会の活動

専門部会等	回数	専門部会等	回数
就労選択支援サービスプロジェクト会議	14 回	生活の充実部会 (コア会議)	3 回
「誰もが住みよいまちづくり」活性化プロジェクト (仮称) 準備室	5 回	ライフステージ専門性部会 (コア会議)	3 回
ステップアップ推進班	6 回	当事者サポーター推進班	5 回
専門的人材班 (発達 G)	5 回	地域移行推進班	5 回
専門的人材班 (セラピスト G)	9 回	学齡期班	5 回
社会資源環境部会 (コア会議)	3 回	成人高齢班	5 回
重介護医療ケア検討班	10 回	権利擁護虐待防止班	12 回
あるべき姿検討班	1 回	その他会議	26 回
		合 計	117 回

○しょうがい福祉に関する啓発活動

■ホームページ (<https://www.kohoku-kan.jp/>) の運用

閲覧数 13,833 回

2. 在宅介護サービス

地域に信頼される事業所としてサービスを提供できるよう人材育成の取り組みに特に力を入れ取り組んできました。昨年度に引き続き所長・リーダー層の研修を年間通じて実施し、職員の成長につなげるための人事考課項目の見直し、職員面談の実施などを通じて、より良いサービスの提供に向け取り組みを進めました。

また、収益確保のため、積極的に居宅介護支援事業所、地域包括支援センター等への事業内容の周知に力を入れ関係強化に取り組みました。

(1) 居宅介護支援事業所

①居宅介護支援事業（介護保険事業）

②介護予防支援事業（受託事業）

2事業所 シャキョウケアプランセンターびいす（北部福祉ステーション）

シャキョウケアプランセンターらいと（西浅井福祉ステーション）

（居宅介護支援事業実績）

（延利用者数 [単位：名]）

区 分		事業所		合 計	前年度	前年比
		びいす	らいと			
常勤換算数（名）		5.4	6.6	12	14	85.7%
利 用 者 数	事業対象者（名）	12	0	12	12	100%
	要支援者（名）	686	770	1,456	1,648	88.3%
	要介護者（名）	2,519	2,930	5,449	5,887	92.6%
	合 計（名）	3,217	3,700	6,917	7,547	91.7%
平均持ち件数（名） ※1		42.5	40.2	41.4	38.3	108.1%

※1 平均持ち件数 = { (事業対象者 + 要支援者) ÷ 3 + 要介護者 } ÷ 常勤換算数 ÷ 12か月

(2) 訪問介護事業所 (ホームヘルプサービス事業)

- ①指定訪問介護 (介護保険事業)
- ②総合事業訪問介護 (介護予防日常生活支援総合事業)
- ③居宅介護 (障害者総合支援事業)
- ④重度訪問 (障害者総合支援事業)
- ⑤同行援護 (障害者総合支援事業)
- ⑥しょうがい者等移動支援事業 (市受託事業)
- ⑦養育支援訪問事業 (市受託事業)
- ⑧自費サービス (介護保険外サービス)

2事業所 しゃきょうヘルパーステーションこくあ (浅井福祉センター)

しゃきょうヘルパーステーションあとれ (伊香の里)

(ホームヘルプサービス事業実績)

(延利用者数 [単位: 名])

区 分	こくあ	あとれ	合計	前年度合計	前年比
訪問介護事業 (介護保険事業)	13,563	13,670	27,233	27,144	100.3%
身体介護	7,209	8,964	16,173	16,974	95.2%
身体・生活	3,677	3,690	7,367	6,868	107.2%
生活援助	2,677	1,016	3,693	3,999	92.3%
総合事業訪問介護事業 (介護予防日常生活支援総合事業)	1,667	2,445	4,112	4,621	88.9%
居宅介護事業 (障害者総合支援事業)	5,295	2,787	8,082	8,405	96.1%
身体介護	3,612	1,674	5,286	5,753	91.8%
家事援助	1,634	1,097	2,731	2,585	105.6%
通院介助	49	16	65	67	97%
重度訪問介護事業 (障害者総合支援事業)	0	0	0	0	0%
同行援護事業 (障害者総合支援事業)	106	83	189	209	90.4%
しょうがい者移動支援事業 (市受託事業)	0	25	25	25	100%
養育支援訪問事業 (市受託事業)	0	0	0	0	0%
合計	20,631	19,010	39,641	40,404	98.1%

(3) 通所介護事業所 (デイサービス事業)

- ①通所介護事業 (介護保険事業)
- ②総合事業通所介護事業 (介護予防日常生活支援総合事業)
- ③共生型生活介護 (しょうがい福祉サービス事業) 【デイサービスいろはの湯・しゃきょうデイサービス高月で実施】

9事業所（デイサービス事業実績）

（延利用者数 [単位：名]）

区 分	開所日数 (前年比)	延利用者数（名）		前年度 (名)	前年比	定員 開所日
リハビリデイサービス 東部	309 (±0)	介護サービス	6,190	5,727	108%	35名 週6日
		介護予防サービス	435	652	66.7%	
		計	6,625	6,379	103.8%	
神照リハビリデイサービス	258 (±0)	介護サービス	5,405	5,419	99.0%	35名 週5日
		介護予防サービス	1,545	1,547	99.0%	
		計	6,950	6,966	99.0%	
リハビリデイサービス 浅井	309 (±0)	介護サービス	4,947	5,182	95.4%	35名 週6日
		介護予防サービス	795	699	113.7%	
		計	5,742	5,881	97.6%	
デイサービスいろはの湯	255 (0)	介護サービス	4,972	4,564	108.9%	30名 週5日
		介護予防サービス	441	592	74.4%	
		共生型サービス	417	417	100%	
		計	5,830	5,573	104.6%	
リハビリデイサービス 湖北	309 (±0)	介護サービス	6,137	6,403	95.8%	35名 週6日
		介護予防サービス	348	317	109.8%	
		計	6,485	6,720	96.5%	
しゃきょうデイサービス 高月	309 (-1)	介護サービス	7,271	6,566	110.7%	35名 週6日
		介護予防サービス	800	588	136.0%	
		共生型サービス	48	47	102%	
		計	8,119	7,201	112.7%	
リハビリデイサービス 伊香の里アネックス (木之本)	309 (+1)	介護サービス	4,678	4,287	109.1%	35名 週6日
		介護予防サービス	919	1,133	81.1%	
		計	5,597	5,420	103.2%	
リハビリデイサービス 西浅井	308 (±0)	介護サービス	7,725	7,779	99.3%	40名 週6日
		介護予防サービス	1,150	1,383	83.1%	
		計	8,875	9,162	96.8%	
しゃきょうデイサービス 伊香の里	309 (±0)	介護サービス	5,539	6,035	91.7%	40名 週6日
		介護予防サービス	1,736	1,582	109.7%	
		計	7,275	7,617	95.5%	
合 計	—	介護サービス	52,864	51,962	101.7%	—
		介護予防サービス	8,169	8,493	96.1%	
		共生型サービス	465	464	100%	
		計	61,498	60,919	100.9%	

(4) 地域密着型介護事業所

(ひなたぼっこ実績) 登録者定員 24 名・通所介護定員 12 名

区 分		実績 (名)	前年度 (名)	前年比
登録者平均数		19.4	17.4	115%
延利用者数		7,310	6,924	106%
利用サービス	訪問延利用者数	4,258	4,334	98%
	通所延利用者数	2,749	2,431	113%
	宿泊延利用者数	303	159	191%

※小規模多機能型居宅介護：要支援や要介護状態となっても可能な限り住み慣れた自宅や地域での生活が維持できることを目的としたデイ・ヘルプ・ショートを一体化させ、同じ施設でサービスを提供します。利用者とスタッフがなじみの関係が築けるよう区域を限定した小規模な施設となります。

(5) その他の取組み

①こほく健康づくり広場事業

長浜市内の高齢者を対象に、トレーニングマシンによる運動の場所を提供し、運動・活動の意欲を引き出し、身体機能の低下防止を図るとともに、生きがいづくりや社会参加の場として広場の運営を行いました。

○開催場所 湖北センター

○開催実績

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用者数	340 名	285 名	327 名	367 名	275 名	306 名
開催月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用者数	362 名	276 名	303 名	322 名	348 名	371 名

②介護・介護予防出前講座

介護予防の推進、家庭介護者の負担軽減を図るため、各事業所の専門職員が、自治会、老人会、サロン等の地域へ出向き、介護、介護予防、認知症予防等の講座を実施しました。

実施件数：22 件 内容：介護予防講座等

③通いの場健康づくり教室（市受託事業）

サロン等で高齢者が集い交流する通いの場にて、フレイルを予防する体操の指導及び効果の測定、健康教育、健康相談を実施しました。

理学療法士等が各グループへ2回訪問し、日頃の体操の指導や運動機能評価（体力測定）、介護予防講座を実施しました。

※フレイル： 健常から要介護へ移行する中間の段階。具体的には、加齢に伴い筋力が衰え、疲れやすくなり家に閉じこもりがちになるなど、年齢を重ねたことで生じやすい衰え全般を指しています。

実施地域 12 か所 延べ参加者数 300 人

④その他

(介護実習生受入)

各サービスにおいて介護職を目指す生徒・学生・社会人等を実習生として受入れ、介護への理解と将来の実践者教育としての指導を行いました。

介護実習依頼元	受入事業	受入人数	期 間
滋賀県立看護専門学校	通所介護他	36名	9月 4日～ 9月17日
龍谷大学	通所介護他	2名	
滋賀県社会福祉協議会	居宅介護支援事業他	9名	
滋賀県社会就労事業振興センター	通所介護	1名	1月12日～ 1月23日
滋賀県立北星高等学校	通所介護	5名	8月18日～ 8月29日

3. 施設介護事業

経営の安定化と業務改善を進めるとともに、利用者の満足度向上、人材育成の強化やテクノロジーを活用したサービスの質の向上、働きやすい職場環境づくりに取り組みました。

昨年度立ち上げた生産性向上委員会において、見守り機器の有効活用や AI を活用した会議録作成等の業務改善の検討により、職員の利用者への関り強化や時間外の削減などに取り組みました。また、介護職員が喀痰吸引をおこなえるように研修を受講し、サービス向上につながる体制強化にも取り組みました。

(1) 特別養護老人ホーム

①介護老人福祉施設（介護保険事業）

②短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業（介護保険事業）

○介護老人福祉施設（介護保険事業）

■稼働率（％）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度平均
稼働率(%)	96.90	97.72	97.93	96.83	95.55	97.24	99.17	97.99	96.38	94.49	97.97	99.00	97.26	96.91

■介護度別入所者数（月末在籍者数） 単位：名

介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度平均
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	12	12	12	11	11	13	13	13	13	13	13	13	12.4	13.7
要介護4	24	24	25	26	25	25	25	26	26	27	28	27	25.6	23.1
要介護5	22	22	19	21	20	20	20	18	17	17	17	18	19.3	20.3
合計	58	58	56	58	56	58	58	57	56	57	58	58	57.3	57.2
退所者数	1	0	2	1	4	2	0	2	4	1	0	1	1.5	1.8
入所者数	1	0	0	3	2	4	0	1	3	2	1	1	1.5	1.8
入院者数	4	3	2	4	4	1	2	2	4	4	2	1	2.7	3.0

○短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業（介護保険事業）

■稼働率（％）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度平均
稼働率(%)	109.72	108.60	112.22	115.05	107.26	107.78	110.75	103.06	105.65	110.22	115.77	99.19	108.77	103.82

■介護度別利用者数（上段：延べ人数 下段：実人員） 単位：名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度平均
要介護1	51	49	41	35	32	26	45	40	37	55	60	48	43.3	48.5
	9	7	8	9	6	5	9	7	7	6	7	7	7.3	7.6
要介護2	63	77	86	72	57	50	71	55	82	100	116	74	75.3	52.0
	10	12	16	16	10	13	13	9	12	10	13	15	12.4	7.7
要介護3	97	103	96	139	138	117	116	79	81	87	84	114	104.3	89.8
	13	14	11	17	17	13	13	11	11	12	10	12	12.8	10.0
要介護4	81	85	75	93	102	109	88	108	92	88	56	70	87.3	84.7
	8	9	8	9	9	10	8	9	9	7	7	7	8.3	9.6
要介護5	101	88	98	89	70	86	92	89	101	80	73	63	85.8	101.6
	11	9.5	9	9	8	8	10	9	9	8	7	7	8.8	11.6
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	2	2	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2.1
	1	0.5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.2	0.9
合計	395	404	404	428	399	388	412	371	393	410	389	369	396.8	378.8
	52	52	53	60	50	49	53	45	48	43	44	48	49.8	47.3

○介護老人福祉施設（特養）短期入所生活介護合算稼働推移

■合算稼働率（％）

	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
稼働率(%)	87.15	92.95	92.65	94.89	96.95	97.58	98.09	99.22

○施設実習受入実績

長浜北星高校介護福祉類型3年生	3名	6月10日～7月1日（16日間）
2年生	3名	8月18日～8月29日（10日間）

○委員会活動実績

委員会名	内容
サービス向上委員会	主任以上が出席し、前月の振り返りや今後の予定、各サービスの稼働実績、今後の戦略について共有・検討を実施
衛生委員会	職員の健康障害防止や健康保持増進に向け、労働環境の改善や労働災害防止についての検討・対応を実施
事故防止委員会	ヒヤリハットや事故の事例を検討し、再発防止や未然防止に向けた取り組みを組織的に推進
虐待防止・接遇態度・不適切ケア改善・身体拘束等適正化委員会	利用者の安全と人権の確保、適正な支援の実施に向けた検討を実施
生産性向上委員会（新設）	介護機器の活用による利用者の安全確保とケアの質向上、見守り機器の運用状況の確認など業務の効率化と職員負担の軽減に向けた検討の実施

入所検討委員会	前月の入退所状況を確認し、入所待機者についてはガイドラインに基づき入所順位を決定
給食・口腔ケア委員会	利用者の栄養状態の向上と、食事を楽しむ工夫について検討を実施
感染対策・褥瘡予防対策・排泄委員会	感染対策の検証・見直し、遵守徹底のための研修会の実施。褥瘡予防対策や、個々の排泄パターンに応じた快適な生活支援の方法を検討
ケア委員会	看取り介護や外出対応など、利用者の施設での生活の質の向上を目指し各種検討の実施
BCP 委員会	BCP（事業継続計画）の見直し、研修、訓練に実施など、非常災害時に迅速に対応が行えるよう体制を整備

(2) ケアハウス伊香

軽費老人ホーム事業

自炊ができない程度の身体機能の低下があり、独立して生活するには不安がある方で、家族等による援助を受けることが困難な入居者に食事や入浴等、日常生活上必要な支援を提供するとともに、感染予防に努めながら、毎月、買い物やレクリエーションの機会等を持ち、地域の中で可能な限り自立した生活を営めるように支援しました。

■実績(月末在籍者数) 単位：名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	稼働率
入居者数（名）	14	14	14	14	13	14	14	14	13	13	13	13	80.1%

■要介護度別利用者数(年度末人数) 単位：名

	自立	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
入居者数（名）	4	0	5	1	2	1	0	0	0	13

4. 福祉ステーション・地域福祉センターの指定管理

(1) 福祉ステーション指定管理

① 指定管理施設一覧

施設名	所在地
長浜東部福祉ステーション	東上坂町 1000
長浜北部福祉ステーション	神照町 288-1
浅井デイサービスセンター	今莊町 859-1
湖北福祉ステーション	湖北町速水 1860
高月福祉ステーション	高月町西物部 73-1
木之本福祉ステーション	木之本町千田 53
西浅井福祉ステーション	西浅井町塩津浜 1795

② 高齢者福祉センター事業（東部・北部・高月・木之本）

○外出支援事業（東部・北部）

高齢者等の閉じこもり予防を目的として、地域住民の利用促進を図るため車両の運行で福祉ステーションをより身近な憩いの場所として活用するとともに、買い物支援等を実施することで要援護者等の生活向上を目指しました。また健康増進を図るため、こころやからだの病気、生活習慣改善等についての健康相談を行いました。

	実施回数	参加者数
東部高齢者福祉センター	23 回	633 名
北部高齢者福祉センター	23 回	709 名

○生きがいづくり講座（東部・北部）

	内容	実施回数	参加者数
東部高齢者福祉センター	生きがいづくり講座	4 回	61 名
北部高齢者福祉センター	生きがいづくり講座	4 回	82 名
	健康講座	2 回	60 名
	スマホ講座	3 回	60 名
	体操教室	36 回	777 名

○生きがいづくり講座の開催とサークル活動支援（高月・木之本）

高齢者等の生きがいづくりを促進するため、各種趣味活動への導入講座を開催し、高齢者の活動的で豊かな余暇活動を支援しました。また、講座参加者が中心となるサークル活動を支援することで地域のつながりを深めました。

	内容	実施回数	参加者数
高月高齢者福祉センター	ヨガ教室	18 回	480 名
	シルバー体操	20 回	161 名
	将棋クラブ	28 回	82 名
	男の料理教室	8 回	96 名
	フラワーアレンジメント教室	8 回	99 名

木之本高齢者福祉センター	折り紙 あじさい	8回	60名
	男の料理教室	4回	65名
	いきがい作り教室	3回	28名
	絵画教室	24回	84名
	卓球教室	34回	334名
	老人クラブ連合会麻雀教室	14回	56名

○福祉講演会の開催

地域住民を対象に福祉課題に対する研修や講演会を開催し、福祉意識の啓発と福祉の担い手の発掘・育成を図りました。また地区社協（福祉の会）や、まちづくりセンター事業と連携して開催することで、地域・施設間の連携の強化に努めました。

	内 容	参加者数
東部高齢者福祉センター	一緒に「もしババ」しませんか？	75名
北部高齢者福祉センター	子供の虐待問題について	85名

○高齢者福祉センター利用状況

地域の福祉事業の拠点として運営を行い各地域福祉事業の展開、地域住民・福祉団体活動に活用いただき、地域福祉活動の推進を図りました。

■東部高齢者福祉センター

	件数	利用者数
教養娯楽室	97件	1,288名
健康広場	242件	3,561名
施設管理ボランティア	3件	61名
その他	2件	51名
外出・買物支援	33件	653名
講座	4件	61名
合 計	381件	5,675名

■高月高齢者福祉センター

	件数	利用者数
自主事業	82件	918名
団体利用	643件	3,688名
合 計	725件	4,606名

■湖北福祉ステーション

	件数	利用者数
自主事業	691件	6,974名
団体利用	162件	2,184名
合 計	853件	9,158名

■北部高齢者福祉センター

	件数	利用者数
外出支援	23件	709名
講座	11件	202名
体操教室	36件	777名
施設貸出	169件	1,992名
相談室	408件	2,034名
健康広場	242件	6,242名
マッサージチェア	201件	1,875名
合 計	1,090件	13,831名

■木之本高齢者福祉センター

	件数	利用者数
自主事業	87件	627名
団体利用	419件	4,541名
合 計	506件	5,168名

③ 地域包括支援センター（北部・高月）※5. 公益事業参照

④ その他介護事業

○通所介護事業（東部・北部・浅井・湖北・高月・木之本・西浅井）

○居宅介護支援事業（北部・西浅井）

(2) 長浜市地域福祉センター指定管理

長浜市地域福祉計画及び長浜市地域福祉活動計画の『多様性を尊重し 地域の絆で ともに育み支えあい安心して暮らせるまち 長浜』を基本理念とした本市の地域福祉活動支援拠点の中核施設として運営を行いました。

○所在地：長浜市高田町 12-34 さざなみタウンながはま文化福祉プラザ3階

○長浜市地域福祉センター利用状況

内 訳	件 数	利用者数
貸館	464 件	4,286 名
窓口来所	4,810 件	5,408 名
合 計	5,274 件	9,694 名

5. 公益事業

(1) 地域包括支援センターの運営

長浜北部福祉ステーション（神照）、生きがいセンター（虎姫）、高月福祉ステーション（高月）の3カ所において、市の委託により地域包括支援センターを運営しました。

地域包括支援センターでは、総合相談支援や介護予防ケアマネジメント業務等を提供し、身近で専門的な高齢者相談窓口としての役割を担っています。また、生活支援コーディネーター等と連携し、地域における住民主体の福祉活動の把握や、住民及び専門職ネットワークの構築にも取り組みました。これにより、地域包括ケアシステムの構築を推進しています。

1. 地域包括支援センターの周知とネットワークの構築を推進するため、各圏域において地域の関係機関とのネットワークを強化し相談や支援につながりやすい体制を整えるため啓発に努めました。
2. 地域の介護支援専門員とのネットワークを図るため、各圏域の課題に対し情報共有機会や相互の連携体制を強化する取り組みを進めました。
3. 権利擁護支援の充実を図るため、認知症による判断力低下、頼れる身寄りがないケース、伴奏型支援や経済的な支援が必要なケース対応とともに権利擁護や成年後見制度の啓発に努めました。

虐待対応では、介護者が疲弊しているケースも見られ、孤立しないよう早期相談の重要性を周知しました。

○設置運営場所

- 神照郷里地域包括支援センター 長浜市神照町 288-1 長浜北部福祉ステーション内
- 浅井びわ虎姫地域包括支援センター 長浜市宮部町 3445 生きがいセンター内
- 湖北高月地域包括支援センター 長浜市高月町西物部 73-1 高月福祉ステーション内

○事業実績

■総合相談支援事業

相談形態	神照郷里	浅井びわ虎姫	湖北高月	合 計
電話	3,868 件	2,888 件	1,510 件	8,266 件
来所	573 件	491 件	404 件	1,468 件
訪問	1,063 件	532 件	653 件	2,248 件
会議	255 件	195 件	142 件	592 件
その他	167 件	105 件	17 件	289 件
合 計	5,926 件	4,211 件	2,726 件	12,863 件

■虐待対応

	神照郷里	浅井びわ虎姫	湖北高月	合 計
対応件数	32 件	34 件	39 件	105 件

■介護予防支援、介護予防ケアマネジメント

	介護予防支援			介護予防ケアマネジメント			合計		
	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計
神照郷里	845 件	1,473 件	2,318 件	418 件	745 件	1,163 件	1,263 件	2,218 件	3,481 件
浅井びわ虎姫	581 件	1,241 件	1,822 件	268 件	374 件	642 件	849 件	1,615 件	2,464 件
湖北高月	399 件	944 件	1,343 件	119 件	396 件	515 件	518 件	1,340 件	1,858 件
合計	1,825 件	3,658 件	5,483 件	805 件	1,515 件	2,320 件	2,630 件	5,173 件	7,803 件

■包括的・継続的ケアマネジメント業務

会議名	神照郷里	浅井びわ虎姫	湖北高月	合 計
地域ケア会議	64 回	165 回	131 回	360 回
虐待対応会議	117 回	83 回	39 回	239 回
認知症施策推進	56 回	43 回	47 回	146 回
多機関連携会議	120 回	108 回	68 回	296 回
合 計	357 回	399 回	285 回	1,041 回

■研修・地域ネットワーク活動

内容	神照郷里	浅井びわ虎姫	湖北高月	合 計
研修参加	50 回	51 回	34 回	135 回
地域ネットワーク活動	96 回	97 回	50 回	243 回

(2) 介護職員初任者研修の開催

在宅サービス事業を幅広く実施し多数の有資格者を有する本会では、そのノウハウを活かし、介護の現場で必要となる基礎的な知識と技術を身につけることができる「介護職員初任者研修」を実施し、人材の育成・確保に努め、修了者のうち1名を介護事業所への就労につなげられました。

○開催期間 令和7年5月23日～令和7年9月5日の全23日間（施設実習1日含む）

○開催場所 湖北福祉ステーション

○受講者 7名

(3) 外国人介護職員初任者養成研修の開催（県受託事業）

高齢化の進展と人口減少社会の中で多様なルートからの人材確保が必要になっていることから、良

質な介護サービスが安定して提供されること、ならびに外国人の方々の雇用の促進を目的として、県内在住の外国人を対象とした「介護職員初任者研修」を実施しました。

また、開催にあたっては、本会のみならず湖北地域介護サービス事業者協議会等と連携をとり、新たな人材確保に努めました。

○開催期間 令和7年9月13日～令和8年2月21日の全23日間（施設実習1日含む）

○開催場所 湖北福祉ステーション

○受講者 5名

6. 法人運営等

（1）理事会の開催

○令和7年6月10日（火）

- 令和7年度業績連動型賞与の支給について
- 令和6年度事業報告について
- 令和6年度一般会計収支決算について
- 令和6年度長浜市共同募金委員会会計収支決算について
- 経理規程の一部改正について
- 評議員選任候補者の推薦について
- 第1回評議員選任・解任委員会の招集について
- 役員の選任に関する規程の一部改正について
- 次期役員選任候補者名簿の提出について
- 定時評議員会の招集及び招集に必要な事項について

○令和7年6月26日（木）

- 会長および副会長の選定について
- 評議員選任・解任委員の選任について

○令和8年3月18日（水）

- 令和8年度事業計画（案）について
- 令和8年度一般会計予算（案）について
- 令和8年度長浜市共同募金委員会会計予算（案）について
- 施設の長他の重要な職員の解任及び選任について
- 評議員会への理事の解任及び選任の提案について
- 役員等賠償責任保険契約を締結することについて
- 令和8年第1回評議員会の招集及び招集に必要な事項について

（2）評議員会の開催

○令和7年6月26日（木）【定時評議員会】

- 令和6年度業報告について
- 令和6年度一般会計収支決算について
- 令和6年度長浜市共同募金委員会会計収支決算について
- 理事及び監事の選任について

○令和8年3月26日（木）

- 令和8年度事業計画（案）について
- 令和8年度一般会計予算（案）について

- 令和8年度長浜市共同募金委員会会計予算（案）について
- 理事の解任及び選任について

(3) 監事会の開催

- 令和7年6月2日（月）
 - 令和6年度事業報告について
 - 令和6年度一般会計収支決算について
 - 令和6年度長浜市共同募金委員会会計収支決算について
- 令和7年12月16日（火）
 - 令和7年度（前期分）一般会計収支概況について

(4) 評議員選任・解任委員会の開催

- 令和7年6月17日（火）
 - 評議員の選任について

7. その他事業

①生活困窮者就労訓練事業

自立相談支援機関（生活困窮者自立支援法に基づき自治体やその委託事業者が運営）のあっせんに応じて、就労に困難を抱える生活困窮者を受入れ、その状況に応じた就労の機会を提供するとともに、生活面や健康面での支援を実施しました。

- 受け入れ 1名（98日間）
- 訓練内容 事務補助・施設維持管理業務等

②善意銀行

- 金銭口座 81件 2,845,610円
- 物品口座 44件

食料品	25件	米 1,259 kg、しょうゆ、備蓄パン、保存水等
介護用品等	3件	紙おむつ、パット等
日常生活用品	5件	衣類、タオル、石鹸等
その他	11件	乾燥機、ポータブル電源、ベット等

③日本赤十字社滋賀県支部長浜市地区事務局の運営

日本赤十字社の活動資金（会費・寄付金等）募集、災害時における救援援助活動、赤十字奉仕団活動の支援等を実施しました。本市でお寄せいただいた会費・寄付金等については、日本赤十字社滋賀県支部をとおして国内外の被災地支援や世界中の災害及び紛争、病気などに苦しむ人々を救うための活動資金として活用されます。

区 分	金 額（円）
会費・寄附金	5,819,754
法人活動資金	678,748
合 計	6,498,502



日本赤十字社公式HP

④長浜市共同募金委員会事務局の運営

赤い羽根共同募金（一般募金）及び歳末たすけあい募金を推進するために、事務局を設置し円滑な募金活動に取り組みました。お寄せいただいた募金は、滋賀県共同募金会をとおして長浜市内及び滋賀県内の地域福祉の推進、全国の被災地復興支援活動に活用されます。

○赤い羽根共同募金（一般募金）運動の推進

区 分	募 金 額 (円)
戸別募金	4,871,560
法人募金	587,499
学校募金	108,893
職域募金	252,579
その他の募金	114,894
合 計	5,935,425



滋賀県共同募金会公式HP

○歳末たすけあい運動の推進

区 分	募 金 額 (円)
歳末たすけあい募金	3,661,081

⑤社会福祉協議会会費実績

- 一般会費： 405自治会他 11,994,070円
- 特別会費： 151件 615,000円

注記 事業報告の附属明細書については事業報告と一体的に作成しています。